

件名	発電所の工事計画の概要
通報日	平成22年10月8日
概要	<p>柏崎刈羽原子力発電所工事計画の概要（平成22年度第2四半期）</p> <p>1. 号機：2号機 工事名：固体廃棄物処理系固化系設備改造工事 申請番号（年月日）：総官発22号第147号（平成22年7月29日） 設備・系統名：廃棄設備 工事概要：柏崎刈羽原子力発電所で発生する濃縮廃液は、固体廃棄物処理系の固化装置で固化材（プラスチック）と混合してドラム缶内で固化し、貯蔵保管することとしていたが、固化方式の変更工事として以下の工事を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既設の固化装置（プラスチック）を廃止する工事。 ・既設廃スラッジ系主配管の一部を廃止する工事。 ・新設の固化装置（セメント）を設置する工事。 <p>2. 号機：1号機 工事名：使用済燃料輸送容器 申請番号（年月日）：総官発22号第148号（平成22年8月5日） 設備・系統名：燃料設備 工事概要：柏崎刈羽原子力発電所の使用済燃料貯蔵プールの貯蔵裕度を確保するため、使用済燃料を発電所内で運搬する使用済燃料輸送容器を設置する。なお、使用済燃料輸送容器は、再処理施設向けに核燃料物質等の工事又は事業所の外における運搬に関する規則に基づき、容器承認を取得している既存の使用済燃料容器を使用するものである。</p> <p>3. 号機：6号機 工事名：原子炉冷却材浄化系配管取替工事 申請番号（年月日）：総官発22号第233号（平成22年9月28日） 設備・系統名：原子炉冷却系統設備 工事概要：原子炉内で水の放射線分解によって生成される混合ガス（水素・酸素）の蓄積・滞留する可能性を排除するため、原子炉冷却材浄化系の主配管について、連続して排出させるベント配管を設置する。これに伴い原子炉冷却材浄化系の主配管の一部を取り替える。</p>